



2024年3月29日

各位

会社名 株式会社総医研ホールディングス  
代表者名 代表取締役 石神 賢太郎  
(コード番号 2385 東証グロース)  
(URL. <https://www.soiken.com/>)  
問合せ先 財務部長 奥野 貴人  
(TEL. 06-6871-8888)

## 東京慈恵会医科大学との産学連携講座設置および共同研究契約締結に関するお知らせ ～疲労およびうつ病に関する研究成果の社会実装～

当社は、疲労およびうつ病等に関する研究成果の社会実装を目的として、東京慈恵会医科大学（東京都港区）に産学連携講座「疲労医学講座」を開設するとともに、学校法人慈恵大学（東京都港区）との間で共同研究契約を締結することといたしましたので下記のとおりお知らせいたします。なお、既に公表しております当期（2024年6月期）の業績予想数値への影響はありません。

### 記

#### 1. 産学連携講座の内容

- (1) 講座名  
疲労医学講座
- (2) 研究期間  
設置期間：2024年4月1日～2029年3月31日（5年間）

#### 2. 共同研究の内容

- (1) 研究課題  
ウイルス研究から得られた疲労およびうつ病等に関する研究成果の社会実装
- (2) 研究目的および主旨  
これまで東京慈恵会医科大学のウイルス学講座において近藤一博教授（※1）が行ってきた疲労、うつ病、新型コロナ後遺症、脳内炎症等に関する基礎研究を更に発展させ、当社と近藤一博教授の共同設立会社である株式会社ウイルス医科学研究所（※2）で取得済の様々な特許を用いて、社会実装を実現させるための基盤となるプラットフォームを構築すること。
- (3) 研究代表者  
①東京慈恵会医科大学：疲労医学講座 特任教授 近藤一博  
②株式会社総合医科学研究所（※3） 代表取締役 杉野友啓

#### 3. 期待される研究成果

- ①唾液を用いた生理的疲労を客観的に測定する疲労測定方法の提供
- ②分子機構の分析に基づく疲労および回復力測定方法の提供
- ③うつ病発症のメカニズムの解明による抗うつ薬・サプリの開発支援
- ④長期化する新型コロナ後遺症の客観的診断方法の提供と抗薬・サプリの開発支援
- ⑤抗S I T H - 1（うつ病原因遺伝子）抗体測定方法の提供

以上

<補足資料>

※ 1. 近藤一博教授

東京慈恵会医科大学ウイルス学講座教授。1985年大阪大学医学部卒業。1991年、大阪大学微生物病研究所助手。1993～1995年、スタンフォード大学留学。1996年、大阪大学大学院医学系研究科・微生物学講座助教授。2003年より現職。2021年より東京慈恵会医科大学疲労医科学研究センターセンター長を兼任。ヒトヘルペスウイルス6（HHV-6）の潜伏感染・再活性化機構を解明したほか、生理的疲労のメカニズムの解明、うつ病の原因遺伝子S I T H - 1の発見、新型コロナ後遺症の原因の究明等多くの業績をあげる

※ 2. 株式会社ウイルス医科学研究所

株式会社ウイルス医科学研究所は、当社と近藤一博教授が共同で設立した会社（当社非連結子会社）であり、近藤一博教授の研究成果であるヒトヘルペスウイルスを用いた疲労定量化技術やうつ病の原因遺伝S I T H - 1に関する研究開発を行っており、また、これらの研究成果に関する特許を保有しております。

※ 3. 株式会社総合医科学研究所

株式会社総合医科学研究所は、当社の完全子会社であり、評価試験事業、バイオマーカー開発事業、医薬臨床研究支援事業およびヘルスケアサポート事業を営んでおり、食品等の臨床評価試験の受託、バイオマーカー技術の供与および共同開発、医薬品等の医師主導臨床研究の支援、各種健診支援および特定保健指導の受託等のサービスを行っております。